2019 年度　　授業概要

科目名	医学概論							授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	1	単位	配当学年時期		1年	前期	

【授業の目的・ねらい】
医療の社会的な役割を多面的に概観して理解する事を目的する。医学の基礎知識や医療を取り巻く社会的環境を包括的に学び、各専門教科への足がかりとするとともに、患者や他職種とのコミュニケーション基盤を形成する。

【実務者経験】

【授業全体の内容の概要】
臨床工学技士に必要な医学的知識を包括的に講義する。
具体的には医学の歴史・倫理・コミュニケーションに加え、病理学の基礎を学習する。
スライド講義を中心に実施する。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
疾病について基礎的な知識を説明できる。医療人としての倫理感・コミュニケーション力を身につける。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	医学を学ぶ心構えを身につける（小川校長）	プロジェクター
2	医学の歴史から医学の発展を俯瞰する	プロジェクター
3	病気の原因と身体の変化について学ぶ	プロジェクター
4	病理学変化を理解する	プロジェクター
5	日本の医療システムについて学び、医療システムにおける臨床工学技士の役割を学ぶ	プロジェクター
6	医療現場のコミュニケーションについての重要性を理解する	プロジェクター
7	リハビリテーションとノーマライゼーションを理解する	プロジェクター
8	老いるということについて学ぶ	プロジェクター
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
・系統別看護学講座 別巻 医学概論、日野原重明、医学書院
・配布資料

【準備学習・時間外学習】
・準備学習として、教科書の当該分野を読んで講義に臨むこと
・講義後は配布資料と教科書を自分なりにノートにまとめておくこと

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
試験の結果を100点満点として成績を評価する
試験は定期試験のみ実施とし
60点以上の場合に科目を認定する